



対談

“うま”すぎる栗東—楽しいまちを創る 風格都市栗東を目指して 栗東市



フォレストアドベンチャー・栗東

金勝山をアクティビティスポットに
大河内副会長…観光資源の活用についてはどう考えておられますか。
竹村市長…栗東には自然豊かな金勝山の森にアクティビティ施設のフォレストアドベンチャー・栗東があります。施設の最大の特徴は森をそのまま利用しています。誰もが真剣に楽しみ、大人は子どもにかえり、子どもは大人へ成長できるスポットと考えています。

大河内副会長…是非とも滋賀県人だからできる体験授業、「うまのこ事業」や「やまのこ事業」と同様に、栗東市における「うまのこ事業」を推進していただきたいと存じます。

験ではなく、貴重な経験になります。さらに、馬の世話をすることは情操教育にもつながります。「馬でのまぢおこし」を考えています。

栗東市

平成13 (1988) 年10月1日、市制施行。
当時人口5万7016人。現在7万535人。
面積52.69km²。滋賀県南部に位置し、市の北部は平坦地、南部は緑豊かな山地。国道1号、8号の通過、名神高速道路の栗東インターチェンジなど交通の要衝として、製造業・商業・流通業など数多くの企業が立地。平成3年にはJR琵琶湖線栗東駅開業。京阪神への通勤圏となり、大規模な住宅整備が進み、人口増加が続く。
市名の由来：旧栗太郡の東部であることから。
市のマスコット：くりちゃん。
520-3088 栗東市安養寺一丁目13番33号



栗東市長
やすし
竹村 健

全国滋賀県人会連合会理事
京都滋賀県人会副会長
おおこうち てっしん
大河内 徹心

対談日:令和5年6月2日
場 所:栗東市役所

地域の宝—馬の活用

大河内副会長…本日は公務ご多忙の中、また大雨対応後おつかれのところ、貴重なお時間をいただきありがとうございます。昨年11月に第4代市長になられて、お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。
まず、「新たな時代の栗東づくり」として、「楽しいまちを創る」ことを目指しておられますが、全国的にもまれな人口増加地域として発展してこられた栗東市も近年は人口増加率は足踏み

JRA栗東トレーニング・センター

JRA栗東トレーニング・センター

1969年中京競馬場から人馬が移動、11月開場式。阪神競馬場からも人馬移動。1970年12月京都競馬場からも人馬が移動し、関西地区の全厩舎が集結。
1980年代以降施設の充実。坂路調教コース、競走馬スイミングプール、一周1,800mのウッドチップコースが造られ、整備した頃から、関西馬の成績が向上し、「強い関西馬」の原動力になる。特に、坂路馬場の造成から坂路で鍛えられた関西馬が東京・中山など東日本でのレースを席捲するようになる。
最大約2,300頭が収容可能な馬房を備え、6つのコースを持つトラック型調教コース、1,085mの坂路調教コース、競走馬スイミングプール、逍遥馬場という様々な調教施設を有する。
敷地面積：約152万㎡ (甲子園球場約40個分)、収容可能頭数：2,312頭、居住者：約500世帯2,000名。
520-3085 栗東市御園1028、077-558-0101、
<http://jra.jp>



栗東トレーニング・センター全景 (提供：JRA)

し、子育て世代の流出等が課題になっておられるようです。その課題対策として「馬の活用」があると思いますが、「馬を活用したまちづくり」について具体的な事例をお聞かせください。
竹村市長…本市にはJRA栗東トレーニング・センターがあり、競馬というイメージは市内外に定着しています。しかし、「馬のまち」でありながら、馬と触れ合える機会や場所がほとんどないことから、その象徴的な施設として、引退競走馬を活用した、栗東健康運動

公園(ホースパーク)の整備を進めています。栗東ならではの公園を作ることにより、市民の「憩いの場」だけでなく、市外から人を呼び込むことで、交流人口の増加につながります。
また、栗東独自の教育として、「馬」の活用を考えています。滋賀県では「うまのこ事業」「やまのこ事業」など湖や山林などでの体験学習事業に取り組んでいます。栗東では「うまのこ事業」も一つの視点です。「馬に乗る」という体験は誰でもどこでもできる体



政府の打ち出した異次元少子化対策

児童手当—所得制限を撤廃。支給期間を高校卒業まで延長、多子家庭への支給額も加算。

出産—出産費用（正常分娩）の保険適用。

教育—給付型奨学金の対象を2024年度から世帯年収600万円までの多子世帯や理工農系の学生に拡大。

保育—親の就労の有無を問わず、時間単位で保育所を利用できるようにする制度の創設。

デジタル—情報通信技術を活用した子育て世帯向けの相談体制を整備。テレワーク等柔軟な働き方を促進。



ではどのように考えておられますか。竹村市長：妊娠期から子育て期までの切れ目のない子育て支援に取組み、出産・子育て応援給付金制度の拡充や乳幼児へのおむつ助成制度、ふたご・みつご出産就学支援助成、預かり保育、延長保育の助成制度など子育てサポートを充実させます。必要な地域には民間保育所などの整備を進め、保護者のニーズに対応できる受け皿の確保に努めます。こども医療費助成制度の中学生までの助成制度拡充について検討しています。（取材時）



学校の授業風景

一人ひとりの児童・生徒が輝ける。魅力ある学校づくり。竹村市長：また、ICTの効果的な活用と、栗東子育て教育Nextプロジェクトの充実、「教師力」を強化し、学力向上を目指します。また、いじめの未然防止に力点をおき、子どもたちの人権が尊重され、いじめを許さない学校づくりを目指しています。部活動の地域移行に向けた取組みを進めています。大河内副会長：栗東市は若者世帯が住みやすい街を追求されているようですね。竹村市長：本市の30歳時の未婚率は2020年39・5%と関西の自治体では三番目に低くなっています。晩婚化が進む中で府県レベルでの婚活支援とともに、結婚した若者世帯を呼び寄せる対策が未婚率低下につながっています。

スポーツの推進と予防医療でいきいきと生活できる健康なまち。大河内副会長：子育てや高齢者対策に加え、市民全体での取組みについて伺います。竹村市長：第一に、地域や団体で主体的に取り組む競技に対しては、更に後押しできるように努めるとともに、新たなスポーツに取組む活動に対して支援していきます。第二に、結婚、出産、子育て、子どもの独立などのライフステージや多様化するライフスタイルに応じたス

市民のちからを引き出し、愛着・誇りを持てるまちづくりの実践。大河内副会長：「栗東100歳大学」はよく知られていますが、「健康」についてはいかがお考えですか。竹村市長：「栗東100歳大学」をさらに活性化させ、参加者の拡大と一人ひとりの健康と生き甲斐を拡充します。そのために、自治会や地域振興協議会、PTA、ボランティアなど地域が持っている潜在的な能力や活力を創出していく仕組みづくりに努めています。また、「生き方カフェ」は開設して10年になりますが、「大切な人や自分の最期を考え、『生き方を見つめる』集い」をテーマに、意思表示できなくなった時や人生の最終段階となった場合の治療・介護が自身の思いに沿ったものになるよう、元氣なうちから自身の健康的な過ごし方、生き方（逝き方）を考える機会になればという思いで、毎年開催しています。

子供は地域の宝、子育てするなら栗東で—少子化対策。大河内副会長：日本全体の出生数が80万人割れ、総人口も12年連続で減少し、少子化対策の遅れが鮮明になってきて、政府は少子化対策に異次元の対策を講じようとしています。栗東市



栗東スラックラインパークyou空感

また、約千㎡の敷地に初心者から上級者向けまでの各種スラックラインを設置した日本最大級の屋外型施設、栗東スラックラインパークyou空感があります。周りは自然に囲まれ、澄み切った空気の中でスラックラインを楽しめます。さらに野球場もあり、これらの施設を活用して金勝山の施設を今のニーズに合うよう、観光施策に山全体で再構築していきたい。

中世湖南仏教の中心地—金勝寺

市南部に連なる金勝山（竜王山・鶏冠山・阿星山）には古い寺院が多くあり、近江のかくれ里と言われている。その寺院の拠点だったのが金勝寺で、杉木立に囲まれた静寂なたたずまいの天台宗の寺院。天平5（733）年奈良時代に聖武天皇の勅願により平城京の東北鬼門を守る国家鎮護の祈願寺として東大寺初代別当の良弁僧正が開基。寺院としては弘仁6（815）年嵯峨天皇の勅願で願安法師により整備。中世には湖南仏教の中心。天文18（1549）年の火災で全山消失。現在の本堂、二月堂は元禄年間に建立された仮堂のまま。しかし、朝廷の祈願所として勤行を怠ることはなかった。

登ると、動と静の仁王があり、正面の本堂には重要文化財の御本尊釈迦牟尼如来坐像があり、右側の二月堂には重要文化財の3.6mの軍荼利明王立像が見下ろす。左側の虚空蔵堂には虚空蔵菩薩半跏像で、十三参りの仏として信仰。境内には千年杉や楓等名木あり。



金勝寺本堂内 釈迦牟尼如来坐像



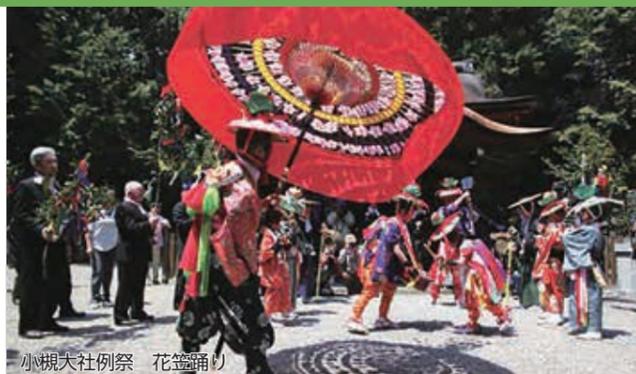
金勝寺仁王門内_静の吡形



金勝寺仁王門内_動の阿形



軍荼利明王立像



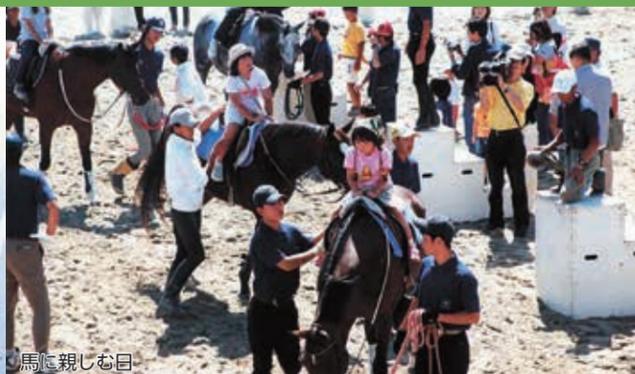
小槻大社例祭 花笠踊り



小槻大社



旧和歌本舗



馬に親しむ日

木村敬一さんは栗東市の誇り
大河内副会長…栗東の誇りである木村敬一さんが東京パラリンピック、男子100mバタフライ（視覚障害S11）で、金メダルを獲得されました。

近江湖南の「サンヤレ踊り」
大河内副会長…昨年11月、小槻大社の祭礼、小杖祭りなどが「近江湖南のサンヤレ踊り」として、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。
竹村市長…ユネスコ無形文化遺産は「無形文化遺産保護条約」によるもので、「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」を作製することになっています。今回は「風流」の精神を体現し衣装や持物に趣向をこらし、歌や囃子に合わせて踊る民俗芸能である全国41件の「風流踊り」が一覧表に記載されました。その一つが「近江湖南のサンヤレ踊り」で、小槻大社（下戸山）に伝わる「小杖祭り」の花笠踊りです。室町時代に都で流行した疫病払いの風流囃子物をいまに伝えています。

竹村市長…まず第一に、行政内部の形骸化した制度や仕組みを見直し、意思決定の高速化に取り組んでいます。第二に、人材の育成。特に時代や環境の変化に柔軟に対応できる人材を育成していくこと。第三に、若手職員もベテラン職員も、すべての職員が闊達に仕事ができる仕組みづくりを考えています。

竹村市長…中学生の時から、本人の努力でつかんだ金メダルだと思えます。本市にとっては大きな希望であり、誇りに思います。
大河内副会長…ここまで栗東市の現状や政策を見てきましたが、将来構想として「風格都市栗東」を目指しておられますが、その意図はどのようなものでしょうか。
竹村市長…まず、都市の風格。それは自然と建築物、道路や公園などによって形づくられる都市空間。そして暮らしやすい環境を次代に継承しようとする人々の営み、想い。これらが長い年月の流れとともに固有の文化となり醸し出されたものが「品格」ではないでしょうか。「風格都市栗東」とは美しい街並みや市民のライフスタイルに、「わがまち栗東」への誇りと愛着があふれる都市の姿を表したものです。それは、暮らしやすさを高めようと市民がまちづくり活動を積み重ねる姿が長い年月をかけ文化として根付くことにより実現するものです。
大河内副会長…本日は長時間、ありがとうございました。
竹村市長…ありがとうございました。

竹村 健（主なプロフィール）
 1965年12月19日 栗東市生まれ
 1984年3月 滋賀県立栗東高等学校卒業
 2014年7月15日 滋賀県議会議員当選
 以後3期8年務める
 2022年11月18日 第4代栗東市長 就任

City of Ritto (South District of Shiga Prefecture)

Ritto is renowned for its association with horses. The horse training center was established in 1969. However, given the limited opportunities and venues for horse-related interactions, we are keen on developing the Ritto Health Sports Park, along with initiatives like the "Horse Ride" experience and the "Umanoko Project."

One of our notable tourist attractions is the forest of Mt. KONZE, which visitors can enjoy in its natural state. Activities such as slacklining are also available for added enjoyment.

Ritto is committed to providing continuous support for parents, from pregnancy through the child-rearing period. Moreover, the "Ritto Centenarian University" is well-known, and we operate a "way of life cafe" dedicated to improving the health of local residents. We actively support sports activities, aim to expand the sports community, and approach healthcare from the perspective of not just "protecting health" but "creating health."

The revitalization of companies serves as the backbone of Ritto, and we are actively promoting the attraction and establishment of new businesses. Furthermore, we are striving to establish sustainable systems in forestry and agriculture.

行政運営の方向
大河内副会長…また行政運営についても新たな視点を考えておられますか。

竹村市長…これからは企業立地や企業誘致を推進していきます。民間企業の力を引き出し、一緒に成長・発展できるように、地元企業の受注機会の確保や育成に努めています。
 また、女性の活躍の場を確保するように、育児ブランク後の学ぶ機会に対して助成制度や起業・創業に対して支援制度を充実していきます。さらに、林業や農業の担い手不足をなくすため、農林業とスポーツ、文化と組み合わせるなど、新たな視点で、持続可能な仕組みを構築していきたいと思っています。

地元の産業・企業の活性化は
大河内副会長…栗東市は交通の要衝として、色々な企業が集積していますが、産業政策としてどのような方向を目指しておられますか。

スポーツの機会の拡充と、環境整備の向上に努めていきます。第三に、国スポ・障スポ大会（2025年、滋賀県で開催）を契機に、スポーツ協会の増加と協力しながら、スポーツ人口の増加に取り組んでいきます。
 第四に、「健康は守るもの」から「健康はつくるもの」という視点に立って、予防歯科やがんの早期発見など、予防医療の促進を図っていきます。

「栗東100歳大学」 老いの生き方学ぶ

講座は「フレイル予防」「お薬と認知症」「排尿トラブルと予防」「ノルディックウォーキング」といった健康に関するものだけでなく、「栗東の歴史」「栗東の市政」「災害への対応」「栗東トレーニング・センターの見学」という地域に関わるテーマ、「ボランティア活動」「老後の資金計画」「シニアの活動紹介」などの生きがいづくりにつながるものなど、幅広いのが特徴。滋賀県は100歳大学の先進地として知られる。「健康なシニアを育成して地域に貢献してもらうことで、元気に老いることが出来る」と、健康・福祉総研理事長の國松善次・元滋賀県知事はねらいを語る。



100歳大学

栗東市で100歳大学がはじまったのは2015年。平均寿命が延び、高齢者として生活する期間が長くなったことから「老いの生き方を学ぶ必要がある」と考えたのがきっかけ。

國松さんは「人生は最後の一幕で決まる。老いをよりよく生きるためにも教育が必要」と。

100歳大学の卒業生は、地域で様々な活動に携わっている。「子育てサロン」で週2回子育て世代を支援する活動、農業で収穫した野菜を社会福祉協議会に寄付したり、ボランティアで清掃活動をしたり。「100歳大学で余生を一緒に楽しむ友達が増え、何歳になっても人との出会いは大切だと実感」と。

「栗東市いきいき100歳体操」仲間とともに筋力づくり

栗東市いきいき100歳体操は現在77団体が活動し、基本毎週1回程度の開催。実参加者（継続者のみ）の対高齢者人口比は8.0%程度。高齢化率19.2%（令和5年4月1日時点）、要介護認定率16.5%（令和5年4月1日時点）



ノルディックウォーキング